

生涯学習だより 2018年(平成30年) 11月 Vol. 208

生涯学習だよりはWEBでも配信中！フルカラーでご覧いただけます。 [ございんホール](#) [検索](#)

【開催】「加川広重アートプロジェクト 絵画が伝える、震災の記憶」

蔵王町出身の巨大水彩画家 加川広重さんの作品を中心に開催する「加川広重アートプロジェクト」。今年度は「絵画が伝える、震災の記憶」と題し、縦5.4メートル、高さ16.5メートルの巨大水彩画「南三陸の黄金」と「共徳丸と海」を蔵王町ふるさと文化会館多目的ホールでライトアップ展示いたします。イベントに合わせ、巨大絵画を描くワークショップを今年は文化会館エントランスロビーで開催するほか、昨年度から始まった絵画コンクールの応募作品が一挙展示されます。

会期中の土日祝日に開催される展示会場イベントでは、テーマにちなんだコンサートやシンポジウムが開催されます。

- ・日時／11月23日(金・祝)～12月2日(日)
午前10時から午後5時まで
※11月26日(月)のみ休館となります。
- ・会場／蔵王町ふるさと文化会館 多目的ホールほか
- ・入場料／300円(高校生以下無料)
- ・主催／蔵王町教育委員会
- ・助成／一般財団法人地域創造
- ・お問合せ／生涯学習課 電話33-2018



イベント名	開催日	開催時間	内容
「巨大絵画を描こう」	11/24(土)	13:00～	加川広重さんにご指導いただきながら、参加者みなさんで巨大絵画を描きます。
加川広重氏トークイベント	11/23(金・祝)	13:00～	展示作品の解説や、どのようにして作品がつけられたのか等の制作秘話について、加川広重さんがスライドを用いながらお話しします。
	12/2(日)	13:00～	
展示会場イベント	11/23(金・祝)	13:30～	コンサート「鎮魂と再生の響き」 クリスタルボウル演奏：遠藤園子 ソプラノ：松岡万希 テノール：我妻健太 作曲・ピアノ：高橋侑子
	11/25(日)	14:00～	コンサート×シンポジウム「災害を伝承する装置として」 対談 巨大水彩画家 加川広重 リアスアーク美術館副館長 山内宏泰 演奏 伊達 LOW Strings (仙台フィルの若手二人による低音弦楽ユニット) チェロ：吉岡知広 コントラバス：名和俊
	12/1(土)	13:00～	「絵画とクラシックを聴く」 プレゼンター 加川広重 作者おすすめのクラシック音楽を聴きながら絵画を鑑賞します。
	12/2(日)	13:30～	「詩とギターの響き」 詩の朗読 詩人：金子忠政 須藤洋平 千田基嗣 西田朋 やまうちあつし クラシックギター演奏：吉田修

【報告】蔵王町文化祭・民謡舞踊発表会・蔵王ふるさとファンタジー

11月3日(土)、4日(日)に「第42回蔵王町文化祭」が開催されました。また3日に「第37回蔵王町民謡舞踊発表会」と4日に「第14回蔵王ふるさとファンタジー」を併せての開催となりました。文化祭では写真、書道、手芸、華道、絵画など町民の皆様が丹精を込めて作り上げた作品が多数展示されました。民謡舞踊発表会では、蔵王町文化協会の民謡舞踊部に加盟する各団体の唄い手、踊り手、三味線・太鼓・尺八演奏者が自慢の唄と踊り、演奏を披露しました。蔵王ふるさとファンタジーでは琴、合唱、よさこい、オカリナ、社交ダンス、HIPHOPダンス、フラダンス、カラオケなど多様な16団体が日頃の練習の成果を発表しました。

2日間で延べ約1,000人の来場者があり、蔵王町で文化と芸術の秋を満喫していました。



【開催】日本漢字検定協会「漢検」申込み受付中！

自分の実力を試す良い機会です。楽しみながら受けてみませんか。

申込書はふるさと文化会館で配布しています。必要事項をご記入の上、検定料を添えてお申込みください。

- ・検定日／平成31年1月18日(金)午後6時15分～ 説明・検定
- ・会場／蔵王町ふるさと文化会館 研修室
- ・申込場所／蔵王町ふるさと文化会館
- ・申込期限／12月4日(火)
- ・お問合せ／教育総務課 電話33-3008



【開催】蔵王火山の今昔物語

東北の名峰 蔵王山は約100万年前、カルデラ湖の水中火山活動により誕生した「ロバの耳岩」が始まりと言われ、現在も活動する活火山です。過去の多くの噴火は蔵王町に観光、農業、産業と恵みをもたらしました。この度、蔵王山の秘密を探るべく、蔵王火山研究の第一人者である山形大学教授 伴 雅雄 氏をお迎えし、皆さんと共に知られざる蔵王の世界を勉強したいと思います。

- ・開催日／11月23日(金・祝)
- ・時間／午前10時～正午(9時30分～受付)
- ・会場／蔵王町ふるさと文化会館 研修室
- ・参加費／1,000円
- ・講師／山形大学教授(理学博士) 伴 雅雄 氏
- ・その他／講義終了後、蔵王火山に関する質問時間を設けます。

- ・お申込み／電話またはe-mailにてお申込みください。
- ・お問合せ／宮城蔵王ガイド協会
電話 090-7066-3914
e-mail mzao.guide@gmail.com
FAX 0224-26-9403



◎今月のだよりは裏面にも掲載しています。来ぶらりとあわせてご覧ください！

【開催】蔵王町B&Gジュニアスケート教室

例年人気のあるスケート教室ですが、12月開催分に若干の余裕があります！
スケート経験者のみならず、初心者も大歓迎です！
今年度スケートデビューを一緒にしてみませんか？

- ・日時／12月15日（土）
- ・会場／ベルサンピアみやぎ泉（大和町）
- ・内容／スケート指導及びスケート体験
- ・対象／町内小学生3～6年生 ※初心者大歓迎
- ・参加費／2,000円（滑走料、貸靴代、保険料等）※当日集金します
- ・募集人数／25名（先着順）
- ・持ち物／参加料、お弁当、飲み物、スキーウェアなどの上下防寒着、帽子、手袋
- ・集合・解散／〈集合〉B&G 海洋センター 午前8時45分
〈解散〉B&G 海洋センター 午後4時15分（予定）
- ・その他／お申込みの際に、お子様のお名前や年齢等必要事項をお伺いいたします。
- ・申込期限／12月5日（水）
- ・お申込みお問合せ／スポーツ振興課（B&G海洋センター） 電話33-3388



【開催】蔵王町B&G冬のチャレンジ塾 in ざおう

冬休みに新規事業「BG塾」を開講いたします。

「BG塾」では現役大学生や専門のスタッフが講師となり勉強やスポーツなどを指導いたします。
勉強の時間では、冬休みの宿題支援や、書道指導などを計画中。また、運動の時間では、普段体験出来ない、パラスポーツ等を実施予定です。

平成最後の冬休み！B&Gで苦手克服&新たな体験にチャレンジしよう！！

- ・日時／12月22日（土）、26日（水）、27日（木）
- ・会場／1）蔵王町 B&G 海洋センター
2）蔵王町総合運動公園
- ・内容／1）学習指導（冬休みの宿題支援、書道指導等）
2）スポーツ体験（パラスポーツ体験、冬季スポーツ活動等）
- ・対象／町内全小学生
- ・参加費／500円（保険料、授業教材購入費等）※当日集金します
- ・募集人数／20名（先着順）
- ・持ち物／学習道具、運動出来る服装、体育館シューズ、お弁当、飲み物
- ・集合・解散／〈集合〉B&G 海洋センター 午前9時50分
〈解散〉B&G 海洋センター 午後3時30分（予定）
- ・その他／1）授業内容によって、別途参加料及び持ち物が増える可能性があります。
2）お申込みの際に、お子様のお名前や年齢等必要事項をお伺いいたします。
- ・申込期限／12月8日（土）
- ・お申込みお問合せ／スポーツ振興課（B&G海洋センター） 電話33-3388



【ございんゆるコラム】眠りはあなたの身体を守ります

ちかごろ、夕方暗くなるのが早くなりました。もうすぐ寒い冬が近づいてきますね。家の中にいると照明がついているので暗闇を忘れてしまいます。でも部屋を暗くして眠るということは、人の身体にとっても大切な働きをしてくれるのだそうです。眠ることで脳も心も休まり、からだの傷んだ所を修復する働きが動き出す、すごいですね。もし、明るくしたままだったり、眠る時間が短かったりすると、働いてくれないんだそうです。しっかりよく寝るとは、あなたの元気の元になるので、夜更かししないですごしてみてください。



【開催】蔵王町公民館講座「バイクライディング講座」

バイクの楽しさを感じながら、自身のライダースキル向上を図ってみませんか？今回、試乗車として持込するバイクは「トライアル」という種類で小学生でも乗れるバイクです。トライアルライダーから安全運転の基本知識、基本的な走行技術を学びましょう。

- ・日時／12月1日（土）、8日（土） 午後1時～午後3時
- ・会場／蔵王町ふるさと文化会館 研修室、駐車場
- ・内容／1）テキストや映像を使って学ぼう&トライアルに触れてみよう
2）実践&講師によるデモンストレーション
- ・対象／小学生以上（18歳未満は保護者同伴）
- ・参加費／各回500円
- ・持ち物／第2回目のみ ヘルメット、手袋、ブーツ
- ・講師／日下広光氏、トライアル国際A級選手
- ・その他／小雨決行。また、第2回目の講座でバイクに乗る方は保険代として別途500円がかかります。参加費と保険代は当日集金します。
- ・申込期限／11月22日（木）
- ・お申込みお問合せ／生涯学習課 電話33-2018



【報告】蔵王町子ども会大会「チャレンジ・ザ・ゲーム」

10月28日（日）にふるさと文化会館で開催され、町内子ども会の会員やその保護者など、52名が参加しました。子どもたちは、開会前から初めて見るニュースポーツなどの道具に興味津々！すぐに夢中になってプレーしました。

たくさん動いて楽しんだあとは、各地区のお母さん方に作っていただいた美味しい芋煮をみんなで食べました。学校や年齢関係なく、交流した子どもたちはみな和気あいあいと活動し親睦を深めることができました。



【文化財コラム】海を渡った石斧～海峡を越えた縄文人の交流～

永野地区の寺門前遺跡と谷地遺跡の発掘調査で、町内では見慣れない石材で作られた何点かの石器が出土しました。それらは縄文時代の「磨製石斧」の優品で、表面が砥石で丁寧に磨き上げられ、深緑色の重厚な光沢を放っています。各地の考古学者に問い合わせたところ、縄文文化に詳しい岡村道雄さん（元文化庁）や、縄文時代の石器石材に詳しい秦昭繁さん（山形県米沢市）から、この石材は「アオトラ石」と呼ばれる緑色岩の一種で、北海道南西部・日高地方の日高山脈中部を流れる沙流川支流の額平川上流で産出するものである可能性が高いとの情報が得られました。

約5,000年前の縄文時代に蔵王山麓の風土に根ざした暮らしを送る一方で、海峡や山脈を越えて壮大なスケールの地域間交流をも繰り広げた縄文文化の奥深さを、永野地区の縄文遺跡群が教えてくれています。

※アオトラ石製の磨製石斧を展示しています。

蔵王町ふるさと文化会館ホールロビー／12月9日（日）まで



お問合せ／蔵王町ふるさと文化会館 電話：33-2018 FAX：33-2019
蔵王町B&G海洋センター 電話：33-3388 FAX：33-2552
平成30年11月15日発行 編集 蔵王町教育委員会生涯学習課